



広いスパンが確保できるテクノストラクチャーの特長を最大限に生かし、広びろとした空間が創り出されたダイルーム

たすけあい佐賀かせ

TASUKEAI SAGA-KASE

支える柱をデザインすることで 広々とした大空間を創出

「たすけあい佐賀かせ」は、有料老人ホーム(定員20床)・デイサービス・訪問介護などの高齢者支援、障害児支援、そしてカフェや足湯など市民の憩いの場を備えた、佐賀県初の複合型施設。設計・施工を担当したのは、福岡県で意匠性に優れた住宅をはじめ、店舗やオフィスのリノベーションにも取り組む株式会社SAI建築社。計画にあたっては、大空間を擁するオフィスやカフェなどで構成されるため、鉄骨造やRC工法も含めて検討が行われたが、コストパフォーマンスに優れたテクノストラクチャーが採用された。

「テクノストラクチャーは設計の自由度が高く、自社のモダンなデザインにパナソニックによる構造の保証という安心を加えることが魅力。それにより、大手ハウスメーカーに負けない技術・意匠性、信頼性を提供できるようになった」とSAI建築社企画・広報課 課長 三根正道氏は語る。建物は陸屋根の箱形で、中庭を回廊が取り囲む。ダイルームは、柱間のスパンが広くとれるテクノストラクチャーの特長を生かし、住宅で培ったノウハウを活用することで、より広い空間を確保。内装の統一感を出すために建具に当社の内装建材を採用し、モダンで生活しやすい空間が創り出されている。



たすけあい佐賀かせ

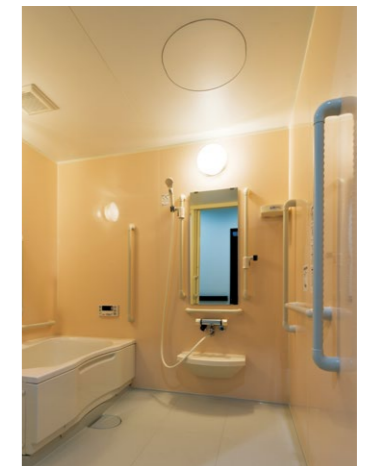
所在地/佐賀県佐賀市嘉瀬町
 事業主/認定NPO法人たすけあい佐賀
 設計/株式会社SAI建築社
 施工/株式会社SAI建築社
 竣工/2015年4月
 構造形式/木造(テクノストラクチャー工法)



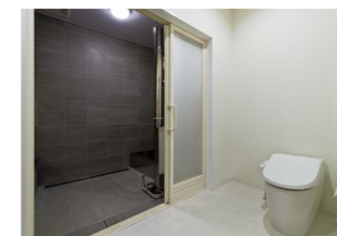
柱間のスパンが広く取られた会議室



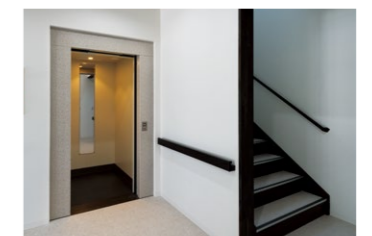
開放感のある個人用居室



バリアフリー水回りユニット「アクアハート」



車いすに配慮して浴室とトイレの間に3枚引戸を使用



ホームエレベーターも装備



外光が降り注ぐ開放的な中庭

主な設備

- 耐震工法「テクノストラクチャー」
- ホームエレベーター
- 全自動洗浄トイレ「アラウーノ」
- リビングステーション V style
- キッチンユニット
- ユニットバス「アクアハート」
- 内装ドア
- 玄関収納「コンボリア」